

DO YOUR BEST!!

企業訪問

11月8日にあわら坂井ふるさと創造推進協議会のご協力を頂き、2年生全体で坂井市・あわら市の企業に訪問しました。これは、企業について知ることにより、大学・短大・専門学校等の卒業後の就職活動の際に活かしてもらいたためです。

生徒は7グループに分かれ、各グループ2つの企業を訪問しました。訪問先では、企業の方々からの説明を受けるだけでなく、仕事をしている様子や実際に使われている機材を見せてもらうなど、日常や学校生活ではできない経験ができました。

事前学習にて、各企業の社是、社訓や経営理念、提供している商品やサービスを調べていたこともあり、興味関心を持って説明を受けたり、質問したりしていた様子が印象的でした。企業訪問後の報告会では、クラス内で4～6人班に分かれて、各自が企業で見たり聞いたりしたことをまとめて、別の企業に行った生徒に向けて発表を行いました。訪問先以外の説明を聞くことで、坂井市・あわら市の企業全体に目を向けられたことと思います。生徒の皆さんは、これらの経験を活かし、将来の企業選択が納得のいくものになるよう、今後も働くことについて考えていってください。

シプロ化成



グランディア芳泉



SHINDO



第一ビニール



小林化工



生徒達は訪問先
の企業で熱心に話を聞いて
いました。

ドラフト



小杉織物



前田工織



アップル流通



この他に木下鉄工、松浦機械製作所、
エクシート、エイチアンドエフ、
福井鉄線に訪問をさせて頂きました。

課題探究講習会

11月22日に、今後の総合的な探究の時間で行う「課題探究」に向けて、福井大学教授 大久保 貢氏をお招きし課題探究講習会を実施しました。「課題探究」とは生徒自身で課題を見つけ、その課題に向けてさまざまな調査を行い、自分なりの結論に近づいていくというものです。その事前準備として、今回の講習会を行いました。そのなかで、「課題探究」の意義や、実際の進め方について聞きました。

大久保先生のお話の中で、近年「課題探究」が必要とされている大きな要因の一つはAI技術の発達とのことでした。内閣府の科学技術政策でも提唱されている、Society 5.0を目前に、高校生にはAIには困難な「正解がないものに立ち向かう力」を養うべく、課題解決学習が大切になってくるという話を聞きました。今後の活動において、生徒自身が興味を持った分野に関して探究していきます。



Society 5.0とは
狩猟社会 (Society 1.0)、農耕社会 (Society 2.0)、工業社会 (Society 3.0)、情報社会 (Society 4.0) に続く、新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において我が国が目指すべき未来社会の姿として初めて提唱された。サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会 (Society)

あわら市国際交流 (於: アメリカ合衆国)

あわら市国際交流事業で本校2年生の生徒7名が、11月10日から19日の計9日間アメリカ合衆国のノースユージン高校に行ってきました。生徒たちは、実際にノースユージン高校の授業にも参加しました。そこでは、日本の文化についてのプレゼンテーションやゲームを通して現地の生徒と交流を深めました。初めていく国で学んだこと、現地の生徒と交流することで学んだことを、今後の生活や学習に活かしてもらえればと思います。



おめでとう！（部活動結果報告） 主な2年生分

アーチェリー部・・・新人大会 男子団体 2位／女子団体 2位

ソフトテニス部・・・新人大会 男子団体 優勝

男子個人 優勝 中野(6組)・中川(1年)ペア／2位 堂下(4組)、高橋(5組)ペア／3位 帰山(6組)、山田(1年)ペア
女子団体 3位

カヌー部・・・新人大会 男子カヤックシングル 優勝 菅原真之助(6組) 2位 黒田脩 (3組)、3位 橋本阜汰(5組)

女子カヤックシングル 優勝 山川凜華(4組) 2位 伊戸優希子(2組) 3位 岡崎理奈(5組)

男子カナディアンシングル 優勝 櫻井耕平(6組) 2位 元井涼介(5組)

女子カナディアンシングル 優勝 久保美乃(4組)

バドミントン部・・・新人大会 女子団体 3位

新聞部・・・第54回県学校新聞コンクール 最優秀賞

放送部・・・県高校放送新人大会 朗読部門 最優秀賞 小宮山理紗(1組)



1 2月行事予定

日	曜	行 事
1	日	
2	月	期末考査②
3	火	期末考査③
4	水	期末考査④ 頭髪服装検査
5	木	45分×7限
6	金	2年球技大会 朝読書終了・学級文庫回収 45分×7限
7	土	GTEC(2年希望者)
8	日	
9	月	45分×7限
10	火	50分×4限
11	水	京都大学学びコーディネーター(6・7限目) 45分×7限
12	木	45分×7限
13	金	大学出張講座(3・4限目) 50分×4限
14	土	
15	日	
16	月	45分×7限
17	火	50分×2限
18	水	大掃除 50分×3限
19	木	保護者会① 50分×3限
20	金	保護者会②
21	土	
22	日	
23	月	終業式 生徒指導集会
24	火	冬期補習(前半～27)
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	大学入試対策講座(2年希)
29	日	生徒登校禁止(～1/3)
30	月	
31	火	